

東青梅老壮大学2月講座

～東青梅を通る「道の話」～



を実施しました

令和6年2月15日(木)、青梅市福祉センター集会室にて元青梅市文化財保護指導員の角田 清美(すみだ きよみ)先生をお迎えし、「東青梅を通る「道の話」」というテーマで青梅市の歴史に関する講座を実施しました。

当日は、学生や学長等含め41名が参加して、質疑応答も活発な講座がをわれました。

講義では、主に資料「ふるさと地域散歩～そうだったのか、あの石碑～東青梅地区の歴史と文化」の中から東青梅を通る「道の話」(※¹)をもとに説明されていましたが、その資料の内容を学生がよりイメージしやすいように、「昔の青梅市の地図」等をプロジェクターに投影し、角田講師が大きな指示棒で該当部分を指しながら説明されました。

その他にも、学生にとって身近な話や角田先生の日常のユニークな話も交えて、終始楽しく武蔵野台地や霞川について学びました♪



すみだ きよみ
角田 清美 先生
(元青梅市文化財保護指導員)

「※¹」については、PDFファイルでダウンロードできますので、ぜひ、資料も御覧ください！

